

# スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する提案書

## 目次

<b>I.概要</b>	XX	<b>II ④.「主要な事業者候補の選定」に関する事項</b>	XX
(1)基本情報	XX	(1) 公募により選定した主要な事業者の候補	XX
(2)前橋市 「スーパーシティ構想」の概要	XX	(2) 実施した公募手続きの内容	XX
(3)位置図等	XX	<b>II ⑤.「住民等の意向の把握」に関する事項</b>	XX
(4)全体スケジュール	XX	<b>II ⑥.「データ連携基盤」に関する事項</b>	XX
(5)スーパーシティ構想の推進体制	XX	(1) データ連携基盤のシステム構成図	XX
<b>II ①.「複数分野の先端的サービスの提供」に関する事項</b>	XX	(2) データ連携基盤の整備・改修スケジュール	XX
(1) 先端的サービスの概要	XX	(3)法第28条の2 第1項に規定するデータの安全管理に係る 基準への適合に関する事項	XX
(2) 各サービスの説明	XX	<b>II ⑦.「個人情報の適切な取扱い」に関する事項</b>	XX
(3) 先端的サービスの一覧表	XX	<b>III.参考（記載は任意）</b>	XX
<b>II ②.「広範かつ大胆な規制・制度改革の提案」に関する事項</b>	XX		
(1) 新たな規制・制度改革の提案	XX		
(2) 既存の国家戦略特区の特例措置の活用予定	XX		
<b>II ③.「アーキテクト」に関する事項</b>	XX		
(1) アーキテクト	XX		

# I . 概要

基本情報

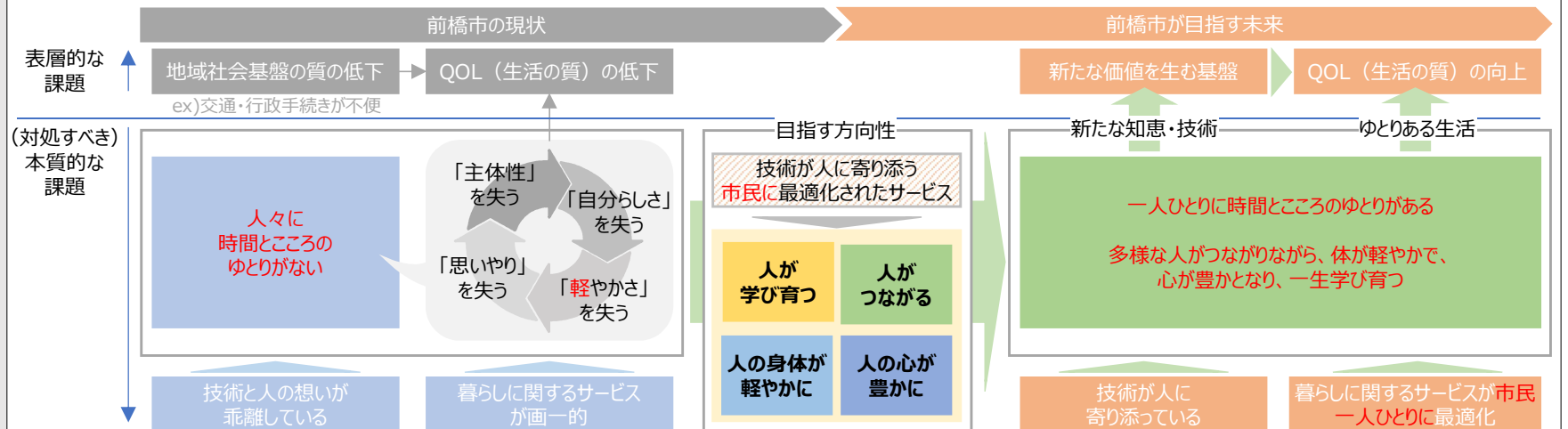
提案者	地方公共団体名	群馬県 前橋市		
	窓口担当者① (所属・役職・氏名)	未来創造部 デジタル政策担当部長 松田圭太	電話番号	027-898-5882
			Eメール	k-matsuda@city.maebashi.lg.jp
	窓口担当者② (所属・役職・氏名)	未来創造部 未来政策課長 谷内田修	電話番号	027-989-6427
			Eメール	o-yachida@city.maebashi.lg.jp

I 概要

スーパーシティ構想の名称	前橋めぶくグラウンド構想
--------------	--------------

対象区域 (別途、位置図等を添付)	前橋市全域
----------------------	-------

地域の課題、課題解決のための目標等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市は多くの地方都市と同様、雇用の縮小や若者の流出などにより「地域社会基盤の質の低下」が起こっています。近年の市民アンケートの傾向を見ると、特に交通の便や行政手続きに課題があると考える市民が多く、地域社会基盤の脆弱さを象徴するものとなっています。</li> <li>● では、交通や行政手続きの利便性を解決することによって、本市が抱える地域課題は抜本的に改善の方向へと推進されるのでしょうか。本質的な課題を探るべく、市民等を対象に行った計5回のワークショップ（延べ参加者105名）、計5回のアンケート（延べ回答者872名）によると、「何をするにも時間が足りない」、「睡眠時間が削られるほど忙しい」といった声が非常に多く、「<b>人々に心と身体のゆとりがないこと</b>」こそ、市民に疲弊感をもたらし、前橋の暮らしに悪影響を及ぼしている真に解決すべき課題であることが分かりました。さらに、これらの調査から得られた「車は便利だが弊害も生み出している」、「子育てや働き方に多様性がない」といった声を示唆に考察を重ねた結果、「<b>技術と人の想いが乖離している</b>」こと、そして「<b>暮らしに関するサービスが画一的</b>」であることが、人々の時間やゆとりを奪い取り、本質的な課題に大きな影響を与えていることを突き止めました。</li> <li>● ゆとりを失うことによって“自分らしさ”を失い、何事にも億劫になって“軽やかさ”を失い、自分の殻に閉じこもって他者への“思いやり”を失い、前向きになれずに“主体性”を失ってしまふ。この負のループを断ち切るため、<b>デジタルの力や規制緩和によって技術が人に寄り添い、誰一人取り残さない、市民一人ひとりに最適化されたサービスを創り出す</b>ことにより、<b>人がつながり、身体が軽やかで、心が豊かとなり、そして人が一生学び育つ地域の実現</b>を目指します。</li> </ul>
-------------------	--



2016年

まちやひとが幸せになるための新たな価値の創造。  
官民共創で生まれた、前橋まちづくりビジョン

めぶく。

Where good things grow.

その芽は、まだ小さい。

風に吹かれ、雨を待ち、太陽の熱さにその身をあずける。

そしていつか、枝をつけ、葉を繁らせ、強く太い幹となる日を夢見ている。

人は芽だ。この地は芽だ。そしてつながりは芽だ。

いまは幼い芽だけれど、未来の大樹を隠し持つ芽だ。

Where good things grow.

この地ではじまる、芽ぐみ。

ここから、よきものが伸びてゆく。

いくつもの芽が育ち、やがては大きな森をつくっていくだろう。

Where good things grow.

わたしたちは、この地の芽吹きのために、

未来に希望の森を見るために、厳しくも優しい風になろう。

慈しみの雨になろう。

そして、なによりも熱い太陽になろう。

Where good things grow.

きっと、芽吹く。

前橋の大地の下にはたくさんの種が、そのときを待っている。

2021年

「めぶく。」を軸に、最先端都市を実装する。  
進化した、前橋スーパーシティコンセプト

SUPER CITY

×

SLOW CITY

スーパーシティは丸ごと未来都市を目指すものである。  
だが、前橋の描く未来都市は、  
全てがデジタル化されたSF映画のような  
近未来都市ではない。

デジタル最先端技術と規制緩和の恩恵を受けることで、  
これまでの生活の中で障壁になっていたことが改善され、  
時間とところのゆとりを生む。

その誰一人取り残さないゆとりの中で、多様な人が、  
つながりながら、一生学び、育ち、新たな価値がめぶく。

これが、前橋版スーパーシティ。  
これが、前橋めぶくグラウンド構想。



前橋スーパーシティコンセプト

# SUPER CITY × SLOW CITY



前橋スーパーシティテーマ

# 前橋めぶくグラウンド構想

一生学び、育ち、新たな価値がめぶく街

「前橋めぶくグラウンド  
取り組み4つのアプローチ」で

個々がじぶんらしく輝くために、大きなつながりの中で豊かな学育を芽吹かせ、心身の健康や人々の交流をはぐくみ、根付かせていきます。

人が学び  
育つ

既存の枠組みを乗り越えて実現する新しい学びのカたち  
誰もがいつでもどこでも学べる学育空間、  
今ある学びの課題を乗り越えるデジタルの力  
学育のまち前橋で  
私たちの可能性は無限に拓く

人がつながる

あの人に会いたいという想い、一秒でも早く  
命を救いたいという想い、遠くの家族を見守りたいという想い、投票所に行けなくても市政に届けたい想い、  
時間と空間を越えて  
私たちの想いはつながる

人の体が  
軽やかに

ゲノム解析が私に優しい薬を教えてくれる  
まえばしIDが私のことをお医者さんに伝えてくれる  
最新科学と技術が未病を支えてくれる  
このまちではバリアを感じることなく暮らせる  
健やかな体、軽やかな身体は私たちに喜びをくれる

人の心が  
豊かに

市役所に行かなくてもよくなったから、子どもとeカートで遊んだ眼鏡が教えてくれた。  
少し疲れているよと街を歩いていたら、スマホが教えてくれた  
ここに置かれたアートの価値をクリーンなエネルギーが環境の大切さを教えてくれた  
このまちに生きていると私の心が豊かになる

テーマ  
(基本構想)

アプローチ (先端的サービス)

ストラテジー  
(インフラ環境)

前橋めぶくグラウンド 構想

つながりながら、一生涯学び、育ち、新たな価値がめぶくまち。スーパーシティ×スローシティが実現する、多様な人が、

「技術が人に寄り添う」、「先端的」で「パーソナライズ」されたサービス。新たな価値がめぶくために、「誰一人取り残さない」。



「まえばしID」

強固な本人認証に基づく未来型ID  
パーソナライズされたサービス提供の前提となる

「デジタルデバイス対策」

市民のデジタルデバイス対策を実施  
誰もが安心して先端的サービスを活用できるように

めぶきを生み出す  
仕組み

信頼と柔軟な経営を実現する  
官民参画運営・推進主体  
「株式会社前橋めぶくグラウンド」

官民一体で中長期的な  
投資を可能にする  
新しい財務スキーム

めぶきを生み出す  
基盤

デジタルインフラ：  
「データ連携基盤」と「まえばしmobile」

アナログインフラ：  
グリーン&リファクスのまちづくりがめぶきの土壌を生む

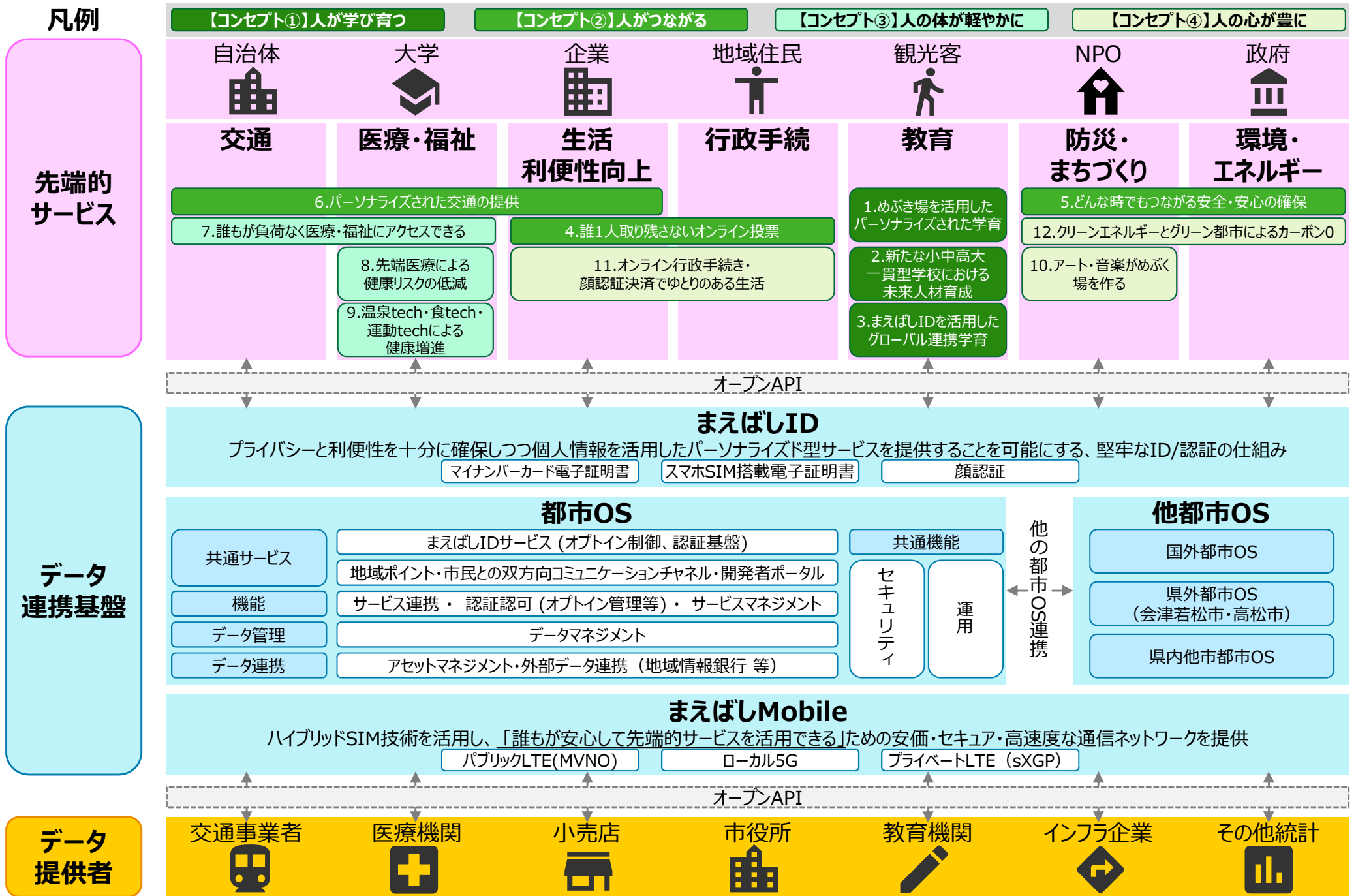
セキュリティ：  
個人情報に適切に配慮したプライバシー対策の実施

めぶきを生み出す  
人

スーパーシティ準備検討会/  
150社を超える事業者公募

民間による自発的な活動  
(太陽の会/GIA・GIS・GPA/  
MDC /MMA)

「株式会社前橋めぶくグラウンド」による新たなまちづくり





	実現したい姿	サービス群	個別のサービス
人が学び育つ	バーチャル×リアルで街中が全ての市民の学びの場になる 学習空間の実現	<b>1.めぶき場を活用した パーソナライズされた学習</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>めぶくアプリ・めぶき場を活用した才能の見える化、理解度に応じた学びの提供</li> <li>まえばしIDを活用した個別最適化コンテンツのオンライン提供</li> <li>秘密分散</li> </ul>
	個人の意欲や関心に応じて個別最適化されたプログラムを 提供する新たな小中高大一貫型教育による 未来人材の育成	<b>2.新たな小中高大一貫型学校における 未来人材育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公立民間運営の先進的なカリキュラムを提供する小中高大一貫校の設立</li> <li>STEAM教育の提供</li> </ul>
	海外教育機関や日本人学校との連携による グローバル連携学習	<b>3.まえばしIDを活用した グローバル連携学習</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まえばしIDを活用したパリの日本人学校との連携</li> <li>パキスタンIT人材との連携</li> </ul>
人がつながる	いつでも・どこにいても自分の意思を市政に反映させられる 社会の実現	<b>4.誰1人取り残さない オンライン投票</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まえばしIDによるオンライン住民投票</li> <li>まえばしIDを活用した行政手続きのオンライン化</li> </ul>
	平時・緊急時・災害時における 市民の安全・安心の確保	<b>5.どんな時でもつながる 安全・安心の確保</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフラインデータを活用したひと・うち・まちの見守りサービス</li> <li>リアルタイム交通制御による緊急車両走行の最適化</li> <li>災害時の交通情報集約、道路状況データ集約、市街地モニタリングポスト情報の集約</li> <li>災害発生時における避難所のチェックイン、避難誘導指示の高度化</li> </ul>
	交通弱者をうまない、持続可能且つ環境負荷の少ない 個人最適化された交通手段の提供	<b>6.パーソナライズされた 交通の提供</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通需給マッチングAIによる送迎配車システム等のオンデマンド交通の提供</li> <li>自動運転バス、マイタク、シェアサイクルなど多様な交通モードの提供とそのプラットフォームとしてのMaaS実装</li> </ul>
人の身体が軽やかに	誰もがストレスなく生活できる 多様性・受容性のある社会の実現	<b>7.誰もが負担なく 医療・福祉にアクセスできる</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子処方箋及びドローン宅配サービス</li> <li>福祉Mover</li> </ul>
	PHRの活用やゲノム解析等の最先進医療サービスの提供 を通じた健康寿命の延伸	<b>8.先端医療による 健康リスクの低減</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症予防に関連する脳科学の先端知見（アミロイドβ）の提供</li> <li>前橋市内の介護施設と病院を結ぶ基盤を開発し遠隔診療サービスを提供</li> <li>ゲノム解析による薬剤リスクの軽減</li> <li>ウェアラブル端末によるストレス計量化</li> <li>シート型体温偏移計「ハルシエ」による健康増進</li> </ul>
	温泉・食・スポーツ等を DXした市民の健康増進	<b>9.温泉tech・食tech・ 運動techによる健康増進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウェアラブル端末によるストレス計量化</li> <li>写真による食事データ記録・分析</li> <li>温泉</li> </ul>
人の心が豊かに	規制緩和とデジタルを最大限活用したアート・音楽に 触れ刺激にあふれた生活の実現	<b>10.アート・音楽が めぶく場を作る</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートの民主化による知的好奇心の満足</li> <li>e-Cart</li> <li>デジタルを活用した音楽</li> </ul>
	全ての行政手続きのオンライン化やキャッシュレスで 心と時間にゆとりのある生活	<b>11.オンライン行政手続き・ 顔認証決済で ゆとりのある生活</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン行政手続き</li> <li>決済を銀行と直接紐づけ</li> <li>まえばしIDを活用したキャッシュレス決済</li> </ul>
	再生可能エネルギーの活用やみどりの価値の見える化で 緑の溢れるカーボンゼロの生活	<b>12.クリーンエネルギーと グリーン都市によるカーボン0</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>U-GREEN</li> <li>アーバンデザイン、グリーン&amp;リラックスの実現</li> <li>VPP（仮想発電所）と分散型グリッドの構築</li> <li>脱炭素実現サービス</li> <li>LEED都市</li> </ul>

指定基準と本申請の対応関係

#	指定基準	指定基準の内容	本提案での申請内容	参照頁
1	区域内における経済的社会的効果	当該区域において実施されるプロジェクトにより当該区域内において大きな経済的社会的効果が生じること	4つのアプローチに基づく複数分野に横断するサービスの提供によって、市全域において大きな経済社会的効果が期待できる	P.XX-P.XX
2	国家戦略特区を超えた波及効果	当該区域においてプロジェクトを実施することにより、産業の国際競争力の強化又は国際的な経済活動の拠点の形成を通じて、全国的な社会的経済的効果も含め、広く波及効果を及ぼすものであること	本取組では関連省庁を横断する分野横断的な規制緩和が必要であり、国家戦略特区を越えた他地域に波及する全国的な社会的経済的効果が期待できる	P.XX-P.XX
3	プロジェクトの先進性・革新性等	当該区域において実施されるプロジェクトが、先進性・革新性を有するものであり、日本の経済社会の風景を変えるような取組と認められること	利便性とセキュリティを両立し法的安定性を備えた「まえばしID」を導入することにより、個人情報の利用を可能とした市民一人ひとりに最適化された先端的サービスの提供を実現	P.XX-P.XX
4	地方公共団体の意欲・実行力	区域内の地方公共団体が、産業の国際競争力の強化又は国際的な経済活動の拠点の形成のために、地域独自の取組を進め、又は進めようとしているなど課題に取り組む意欲が高く、規制・制度改革をスピード感をもって、継続的に遂行する実行力があると認められること	市長自らのコミットメント（前橋市様に記載内容確認）	P.XX-P.XX
5	プロジェクトの実現可能性	区域内の地方公共団体並びに特定事業等を実施すると見込まれる者において、プロジェクトを推進する体制が構築されており、関係者間の必要な合意形成が進んでいるなど国家戦略特区におけるプロジェクトの実現可能性が高いこと	産・官・学それぞれの代表者をアーキテクトとして任命のうえ、150を超える事業者提案から厳選された取組でサービスが組成されており、実現性の高い取組を提案している	P.XX-P.XX
6	インフラや環境の整備状況	産業の国際競争力の強化又は国際的な経済活動の拠点の形成を図る上で、それに必要な産業、都市機能等の相当程度の集積があるなど、目的の実現に必要なインフラや環境が整っている、又は整うことが見込まれること	先端的サービスの実現を支える、安価な通信環境を整備する「まえばしMobile」、誰一人取り残さない「デジタルデバイド」対策、事業の持続可能性を担保する「ファイナンスキーム」等のインフラも整備	P.XX-P.XX
7	「住民目線」での課題解決に向けた複数分野の先端的サービスの提供	当該区域において整備されるデータ連携基盤に基づき、「住民目線」での課題解決に向けた区域住民等に対して複数分野の先端的サービスが提供されること	利便性とセキュリティを両立し法的安定性を備えた「まえばしID」を導入することにより、個人情報の利用を可能とした市民一人ひとりに最適化された先端的サービスの提供を実現 先端的サービスの分野は、「交通」、「ヘルスケア」、「教育」、「行政手続き」、「環境・エネルギー」、「生活利便向上」、「アーバンデザイン」の7分野	P.XX-P.XX
8	広範かつ大胆な規制・制度改革の提案	広範かつ大胆な規制・制度改革の提案と、当該規制・制度改革により可能となる先端的サービス等の事業の実現に向けた地方公共団体、民間事業者等の関係者の強いコミットメントがあること	電子証明法に関連する700の法律の一斉規制緩和 学校教育法の改正による各人の習熟度と関心に応じた学びの実現 他（記載箇所確認）	P.XX-P.XX
9	アーキテクトの存在	地域課題の設定、事業計画の作成、先端的技術の活用など、スーパーシティ構想全体を企画する「アーキテクト」が存在していること	前橋市の街づくりに深く関与してきた方、先端技術に関する高い見識を持たれている方、主要な柱となる学育について高度な知見を持たれている方、さらにスーパーシティ構想を推進していく方など、多様、かつ高度な専門性を有する方々が「アーキテクト」として参画	P.XX-P.XX
10	主要な事業者候補の公募による選定	データ連携基盤整備事業及び先端的サービスを実施する主要な事業者の候補が、地方公共団体の公募により選定されていること。また、これらの事業者の候補が、その構想を実現するために必要な能力があること	事業者候補の公募を実施し、150を超える事業者からの公募があった中から、先端的サービスと親和性が高く、かつ実現する能力が高い主要な事業者を選定	P.XX-P.XX
11	地方公共団体による住民説明会の開催等	地方公共団体が、区域指定の応募に当たり、事業計画の内容、期待される効果・影響及びそれへの対応策等に関する住民説明会の開催、パブリックコメントの実施等、事前に住民等の意向把握のため必要な措置を講じていること	市民等を対象に計5回のワークショップ（延べ参加者105名）、計5回のアンケート（延べ回答者872名）を実施 動画を配信するなど、住民の機運醸成も実施（要確認）	P.XX-P.XX
12	データ連携基盤に関する互換性確保	整備しようとするデータ連携基盤について、APIの公開などにより、システム間の相互の連携及び互換性が確保されるとともに、法第28条の2第1項に規定するデータの安全管理に係る基準に適合することが見込まれること	「スマートシティリファレンスアーキテクチャー ホワイトペーパー」に準拠したデータ連携基盤の構築により、互換性確保及び安全管理基準適合性を達成 会津若松市、高松市とのデータ連携に先行的に取り組むことを検討（要確認）	P.XX-P.XX
13	個人情報の適切な取扱い	データ連携基盤整備事業及び先端的サービスの実施に当たり、地方公共団体及び関係事業者等において、個人情報保護法令等の遵守を含め、住民等の個人情報の適切な取扱いが図られることが見込まれること	スーパーシティ全体のデータガバナンスは、官民協働出資により設立する(株)前橋が担う 個人情報保護関係法及び前橋市個人情報保護条例に遵守した運用規定を整備する方針 個人情報の第三者への開示・流通については本人同意を前提 プライバシーインパクト評価（PIC）を先行実施	P.XX-P.XX

## デジタル社会の目指す方向性 (基本原則) 10原則と本申請の対応関係

【凡例】   基本原則の内容   本申請の内容

### 10. 飛躍・国際貢献

- 国民が圧倒的便利さを実感するデジタル化の実現
- デジタル化が進んでいない分野こそ、デジタル3原則 (デジタルファースト、ワンスオンリー、コネクテッドワンストップ) の貫徹で一気レベルを引き上げ、多様性のある社会を形成

- 「人が学び、育つ」に関する先端的サービス
- 「オンライン行政手続き・顔認証決済でゆとりのある生活」に関する先端的サービス 他

参照頁: PXX-XX

### 1. オープン・透明

- 標準化や情報公開により官民の連携を推進
- 個人認証、ベース・レジストリ等のデータ共通基盤の民間利用を推進
- AI等の活用と透明性確保の両立
- 利用者への説明責任を果たす

- まえばしID
- データ連携基盤の構築
- 住民等の意向の把握 他

参照頁: PXX-XX

### 9. 新たな価値の創造

- 官民のデータ資源を最大限に活用
- 付加価値を創出するイノベーションの促進により経済や文化を成長させる

- 「人が学び、育つ」に関する先端的サービス
- 「アート・音楽で暮らしの刺激を生む」先端的サービス

参照頁: PXX-XX

### 2. 公平・倫理

- データのバイアス等による不公平な取扱いを起こさない
- 個人が自分の情報を主体的にコントロール

- 個人情報の適切な取扱い 他

参照頁: PXX-XX

### 8. 浸透

- 「お得」なデジタル化でデジタル利用率向上
- デジタルを使う側・提供する側双方への教育で、「わかりやすい」「楽しい」デジタル化を目指す

- まえばしID
- まえばしMobile
- デジタルデバйд対策 他

参照頁: PXX-XX

### 3. 安全・安心

- デジタルでより安全・安心して暮らせる社会の構築
- サイバーセキュリティ対策で安全性を強化
- 個人情報保護や不正利用防止で、デジタル利用の不安低減

- 「平時でも有事でも市民の安全・安心を確保」する先端的サービス
- まえばしID
- デジタルデバйд対策 他

参照頁: PXX-XX

### 7. 包摂・多様性

- アクセシビリティの確保
- 高齢・障害・病気・育児・介護と社会参加の両立
- 価値観やライフスタイルの多様化、WLBの実現

- 「病気や障害をハンデとしない」先端的サービス
- 「オンデマンド交通によるストレスフリーな移動」に関する先端的サービス
- デジタルデバйд対策 他

参照頁: PXX-XX

### 4. 継続・安定・強靭

- 社会の活力の維持・向上 (サステナビリティ確保)
- 機器故障、事故等のリスクに備えた冗長性確保
- 分散と成長の両立によるレジリエンスの強化

- ファイナンスキーム
- スーパーシティ推進主体となる(株)前橋の設立 他

参照頁: PXX-XX

### 6. 迅速・柔軟

- 「小さく産んで大きく育てる」、デジタルならではの「ピート」化の実現
- 社会状況やニーズの変化に対応できる制度・システム
- デジタル発想を活用し、費用を抑えつつ高い成果を実現
- 構想・設計段階から重要な価値を考慮しアキアチャに組み込む

- 全体スケジュール (段階的サービスの実装)
- アーキテクツの参画 他

参照頁: PXX-XX

### 5. 社会課題の解決

- デジタル社会に向けて、制度・ルール等の再構築、国・地方・民間の連携強化・コスト低減により、成長のための基盤整備
- マイナンバーカード等を活用して災害や感染症に強い社会の構築

- 新たな規制・制度改革
- まえばしID 他

参照頁: PXX-XX

